

# コンプライアンス強化に必要なものは？

日立AP清水事業所  
と関連会社で働く  
人のネットワーク



2009年7月

No. 21

発行：オアシス  
編集委員会  
連絡先：多田義幸  
TEL

090-9121-0602

## 経営者は法律を守ってる？

日立アプライアンスは、冷蔵庫のエコ偽装への反省から、その対策とコンプライアンス（法令順守）強化を発表しました。しかし、会社の経営者は、本当に法律を守っているのでしょうか。自分たちが違法行為を行って、平然としている体質こそ、改めるべきではないでしょうか。

## 違反 エコ偽装

これは、栃木工場が製造した冷蔵庫の材料のリサイクル率を偽装したものであることは周知の通りです。会社は文書管理の徹底を対策としてあげていますが、むしろ事実を偽って宣伝することに、恥じない体質こそ問題でしょう。

コミュニケーション不足や事実の食い違いもあると思いますが、開発期間の短縮や、成果主義の導入によって、無理な事が要求されているのではないのでしょうか。そして業務命令を拒否できない体質が、違法行為を許しているような気がします。

職場の従業員間の競争が激しくなり、その結果、人間関係の希薄化が生じることにより、こうした偽装宣伝を許すことにつながっているのではないのでしょうか。成果主義は、コンプライアンス強化の障害物です。業務命令を拒否しても、不利益変更を受けない、セーフティネットが必要です。

## 違反 企業ぐるみ選挙

先日行われた静岡市議選に日立AP労組として組織内候補を立てました。そして、会社からの一方的な指名により、選挙運動にかり出された人もいます。

公職選挙法によれば、「その選挙が選挙人の自由に表明せる意思によつて公明かつ適正に行われることを確保し、もつて民主政治の健全な発達を期することを目的とする。（一条）」と規定されています。本人の意思を考慮せずに、選挙運動に動員することは、法律違反です。このような点において、意見を言えないような風潮が、エコ偽装にも、つながっているように思えます。

## 違反 サービス残業

清水事業所では、これまで何度もサービス残業の摘発が行われ、その都度、わずかな未払い残業代を支払って、済ましてきました。しかし、一向にサービス残業がなくなる気配はなく、管理者が強制している職場もあります。

今回、社長名で労働時間の適切な管理について指示があり、未払い残業を強制しないようにと書われています。

明らかな違法行為であるサービス残業がまかり通つていては、法令順守と言つても説得力がありません。本気でサービス残業の撲滅に取り組む時です。